

T4-2-7
565(34)1553

豊橋市駅前大通3-118
大豊むらかみ産業ビル
0532(54)2668

浜松市中区塩町98番地
メゾンそれいゆ201号
053(453)2488
FAX 053(452)6414

購読のお申し込み
0120-605-123
10:00~18:00(日・祝日除く)
WEBでのお申し込み
http://www.chukei-news.co.jp

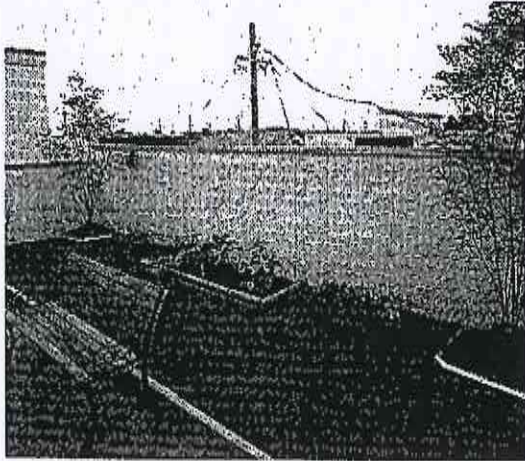
藤会計ビル
566(21)6106

Area News

産業研究
知産研

農業系廃棄物を活用

バイオエタノール



屋上緑化の施工風景

同住宅は昨春に分譲住宅として発売。屋上スペースを持たせた設計が特徴で、土地を有効活用できることから人気を集めている。現行、同社単体で販売し、今期は前の期比3割増の50棟の販売を見込む。
FC展開に向けて、同社内に本部を立ち上げ、全国の工務店に加盟を呼びかける。同住

アップウィッシュ 226.25

独自の緑化工法開発 低コストで訴求力高め全国へ

一戸建て住宅販売のアップウィッシュ(本社岡崎市羽根町陣場303、近藤隆仁社長、電話0564-588-0988)は、今秋に屋上付き一戸建て住宅「宇宙庭(ソラニワ)」のフランチャイズチェーン(FC)展開を開始する。全国から100社ほどの加盟を募る。東京大学との共同開発で、従来コストの3割で屋上緑化できる施工技術の提供にめどがつき、訴求材料が充実することから全国展開することにした。(岡崎・勝又佑記)

実地教育 1度に150人

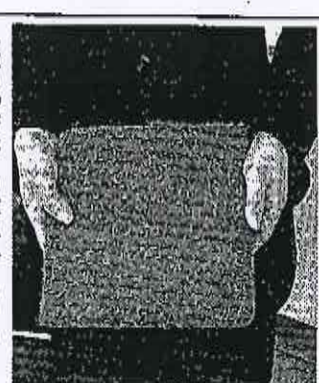
【浜松】静岡大学工学部(浜松市)は24日、浜松キャンパス内に開設した「次世代ものづくり人材育成センター」完成式を行った。同センターには最新鋭の工作機械などを取りそろえたほか、一度に150人の学生が実習できるスペースを設けるなど実践的な工学教育を体系的に施す。全国の国立大学でもこれほどの規模の人材育成施設は珍しいという。同センターの延べ床面積は約2400平方メートル。鉄骨造り2階建て。投資額は約5億円。



トマトの茎の廃材からつくったバイオエタノール



東郷敏一郎・工学部長は「地域のものを活用する」と話している。



東京大学と共同開発した屋上緑化用マット

同社は、住宅販売の収入に加盟費払金を上積みできる。2年後の目標部門売り上げは、今年見通し比66・7%増の25億円。
屋上緑化施工には、東京大学の松本聡名誉教授も関わっている。マットは、ヤシの皮などを原料に使用し、高保水性で芝などを育成しやすいという。販売価格は施工費を含め1平方メートルあたり5800円で、マットのみの販売も行っている。

ネット使い遠隔診断

先端農法を解説



【岡崎】岡崎信用金庫は24日、同金庫内で農業関連技術などを紹介する公開講座「第3回おかしんアグリ塾」を開催した。農業従事者や関係者を対象に、ネット制作を実施し、専門科目を学ぶ動機付けやコミュニケーション能力を高めてもらう。地元の小中高生の理科教育の拠点としても活用する。

減少
預金
#